

平成 28 年度第 4 回立川市総合教育会議 議事録

開催日時 平成 29 年 2 月 27 日（月曜日） 13 時～13 時 15 分

開催場所 立川市役所 302 会議室

出席者 [構成員] 清水庄平（市長）、小町邦彦（教育長）、松野登（教育長職務代理者）、田中健一（教育委員）、伊藤憲春（教育委員）、佐伯雅斗（教育委員）
[事務局] 小林健司（総合政策部長）、栗原寛（教育部長）、庄司康洋（教育部教育総務課長）、田村信行（教育部学務課長）、小瀬和彦（教育部指導課長）、矢ノ口美穂（教育部教育支援課長）、新土克也（教育部学校給食課長）、浅見孝男（教育部生涯学習推進センター長）、土屋英眞子（図書館長）、金井誠（統括指導主事）、桐井裕美（統括指導主事）

議事日程 1. 議題

給食に起因する集団食中毒について

議事録

（清水市長）

それでは、平成 28 年度第 4 回立川市総合教育会議を開会いたします。

今回の総合教育会議におきましては、給食に起因する集団食中毒の発生に伴い、急きょ開催するものであります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 条の 4 第 1 項第 2 号に規定する「児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生ずるおそれがあると見込まれる場合等」に該当する事項であり、緊急招集を行ったところでございます。

給食に起因する集団食中毒の発生に関する経過等につきましては、お配りした資料のとおりであります。

今回の事案について、先週金曜日の 24 日、17 時 30 分から、東京都において記者会見が行われ、複数の患者の「ふん便」から「ノロウイルス」が検出されたという内容の報告がございました。最終報告には、まだ少し時間がかかるようですが、この報告を受け、本市におきましても同日の 18 時 30 分より緊急の記者会見を実施いたしまして、保護者の皆さまや、何より児童の皆さまにつらい思いやご心配をおかけしましたことを、心よりお詫びを申し上げるとともに、次の 2 点の対応を図ることをご説明いたしました。

1 点目は、学校給食共同調理場から提供している小学校 13 校の給食停止期間を、3 月 3 日まで延長するとしておりましたが、児童の安全を最優先に考え、3 月いっぱいまで中止としたこと。

2 点目は、学校給食を中止している間に、学識経験者や専門家による「学校給食共同調理場における食中毒再発防止対策検討委員会」を設置し、学校給食共同調理場からの給食提供の再開に向けて、具体的な安全対策を検討し、再発防止策を徹底するというところでございます。

この点につきましては、本日このあと開催される教育委員会におきまして、十分にご議論いただきたいと存じております。

それではこの件について、皆さまからご意見があれば、よろしく願いいたします。

まず、小町教育長から、お願いいたします。

(小町教育長)

この度は、保護者や何より子どもたちにつらい思いやご迷惑をおかけしたことを、まず私からもお詫び申し上げたいと思っております。誠に申し訳ございませんでした。

今、清水市長がご説明いただいた方向性を受けまして、教育委員会としては取り組みを行っております。私の方からは今の子どもたちの状況を若干お話しさせていただいた後、教育委員会の方向性について述べさせていただければと思います。

入院した子どもたちの患者は全員で9名でございますけれども、現在、全員退院しております。休校措置も火曜日にはすべての学校が開校ということで、子どもたちが学校の方に通っています。欠席状況等は、逐次情報を把握しながら取り組みをしているところでございますけれども、日に日にその数も減っている状況でございます。

教育委員会としては、次の3点を特に重点的に取り組んでまいりたいと考えております。1点目が児童の安全を第一に、学校と連携して児童の体調管理や心のケアに引き続きしっかりと取り組んでいくことが一つです。2点目は給食については先ほど清水市長の方針がございましたので、ご家庭にご負担をかけて申し訳ございませんが、ご家庭のご協力を是非いただきながら、給食の終了予定日の3月22日まではお弁当持参ということで、子どもたちの学びを確保するという意味で授業を行ってまいります。3点目はノロウイルスという結論が出ましたので、学校において消毒の徹底等の適切な対応を図るとともに、ご家庭の保護者の皆さまにも情報発信させていただいて、感染予防等を引き続き学校と連携して取り組まれるよう情報提供を図っていきたくと考えております。

先ほど清水市長からご指示がございました再発防止の委員会に関しましては、早期の設置を今調整中です。

いずれにいたしましても、教育委員会としては子ども第一ということで、今後ともしっかりと再発防止に向けて取り組んでまいります。また、新学期の4月12日の給食再開に向けて取り組んでまいります。詳細につきましては、この後、教育委員会が既に設定されておりますので、その中で詳しくご報告させていただいたうえで、ご意見を賜ればというふうに思っております。

(清水市長)

次に、松野教育長職務代理人、お願いいたします。

(松野教育長職務代理人)

私の方からは3点意見がございます。1点目は、今回の給食の問題については、児童、生徒の生命あるいは身体に被害が生じてはならないのが第一でありますので、絶対に原因の特定、二度と起こさない改善を進める、そういった意味では、清水市長がおっしゃった3月いっぱいの給食の停止、食中毒の防止対策検討委員会の設置、このことはしっかりとやっていただきたいと思っております。2点目は途中経過での対応を十分に行っていくことであります。子どもたちも動揺しておりますし、親御さんも不安を持っております。こういったケア、情報の提供、そして更に給食が無いわけですから、負担を少しでも軽減できないかという配慮ができれば、なおいいなと思っております。3点目は二度と起こさない管理体制作りであります。危機管理意識を高めていくということは言葉では言

いますが、何を具体的にどのように改善していくか、このことをきちんとやらない限り、また次の問題が出てくるだろうと思います。

(清水市長)

次に、伊藤委員、お願いいたします。

(伊藤委員)

松野教育長職務代理者のご意見にプラスしまして、なるべく憶測では動かないということでもあります。正確な情報、正しい情報をとらえたうえで、対処しないといけないと思います。

(清水市長)

次に、佐伯委員、お願いいたします。

(佐伯委員)

私も松野教育長職務代理者から3点のご意見が出ましたので、それを進めていただきたいと思うのですが、特に、今回保護者の皆さまに伝わる情報が若干遅いということ、何も分かっていない場合に何も分かっていないということを伝えていく。次は何が分かったらどうしていくのかという、情報公開の流れを示していくのが大事だったのかなと思います。その体制作りを進めていただけたらと思っております。

(清水市長)

次に、田中委員、お願いいたします。

(田中委員)

教育委員会の中の教育委員の一人として、心からお詫びを申し上げたいと思います。また併せて18万人市民の皆さまに多大なご迷惑をおかけしたことを、本当に申し訳ないと思っております。

先ほど小町教育長からもお話がありましたが、子どもの安全、安心、しっかりと一つ一つ丁寧に対応していきたい、しかもスピード感を持ちながら情報も提供していくということで進めていきたいと思っております。

私の方から提言ということで申し上げます。学校給食共同調理場における食中毒再発防止対策検討委員会をこの後に立ち上げる予定であります、その中で5点については是非検討委員会で検討していただきたいです。1点目は徹底した原因究明とノロウイルス感染経路及び具体的な再発防止の実施策。2点目は学校や保護者に対する十分な説明の広報及び正確な情報提供のマニュアル作成。3点目は児童に対する心のケアとして心理士以外の具体的な対応策と日常生活への配慮と家庭への対応策。4点目はPFI手法による学校給食共同調理場提供の12校及び単独調理方式の8校での施設、設備の安全確保と衛生管理対策。最後になりますが、給食再開前、再開当日、再開後の学校及び家庭での具体的な対応策、これを是非検討していただきたいと思っております。

いずれにしても、ソフト面、ハード面での食中毒防止対策の立川市ガイドライン策定の検討を、是非この機会にお願い申し上げます。

(清水市長)

ありがとうございました。

皆さまからたくさんのご意見、ご示唆等を頂戴いたしました。この後、教育委員会を

開いていただいて、詳細な技術的な面にも踏み込まれるのかなと思っております。皆さまから出していただいたご意見は、ごもっともでございます。行政の立場としては、出来る限りのケアをやってまいりたいと思っております。

いずれにしても、まだ原因が特定できない段階で、東京都でも食材の検査を拡大してやっていただいているというお話も聞いております。2、3日中にはその結果も出てくると思っております。

皆さまからお示しをいただいた、正確な情報提供、二度と起こさない再発防止、子どもたちや保護者を含めたケアをしっかりとやっていく、こういったことが一番重要なところだと思っております。市全体を挙げて、取り組んでいきたいと考えております。

他に何かご意見はございますか。

(意見の発言なし)

この後に教育委員会もありますので、市長としては、この総合教育会議の中で、教育委員会の皆さまのご意見はお伺いして、少なくともそれに基づいて今後の対応も図ってまいりたいということを申し上げたいと存じます。

大変手短ではございましたけれども、これをもちまして本日の総合教育会議を終了させていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、平成 28 年度第 4 回総合教育会議を閉会といたします。本日はご協力ありがとうございました。